

所沢市財政トークス

第 22 号 28 年度当初予算

所沢市財務部財政課発行

平成 28 年 4 月

平成 28 年度一般会計当初予算額は

989億5,000万円

となりました。



対前年度比 62 億円 (6.7%)
の増となりました。

※中長期財政計画の推計では、
平成 30 年度には 1,000 億円
の大台に到達しそうです。

◎全会計当初予算総額 1,852 億 1,152 万 5 千円
(内訳)

- 一般会計 989 億 5,000 万円
- 特別会計 651 億 8,970 万 4 千円
- 事業会計 210 億 7,182 万 1 千円

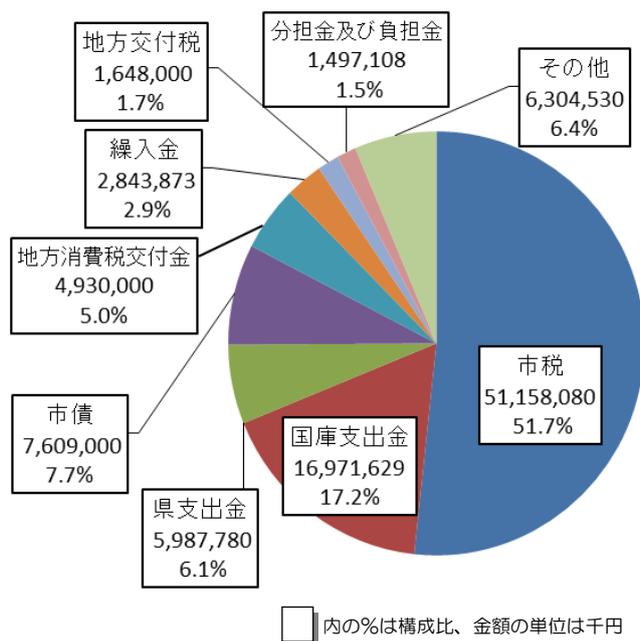


1 平成28年度所沢市一般会計当初予算の概要

平成28年度予算は、名付けて

「人にも街にもあついで
『ハート&ハード』未来に向けた積極予算」

〈歳入 989億5,000万円〉



歳入の根幹となる市税は、法人市民税・固定資産税等の増加により、平成27年度の当初予算と比較して6.8億円（1.3%）の増となりました。

また、国庫支出金は二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金・生活保護費等負担金の増などにより15.1億円（9.8%）の増、県支出金は県道久米所沢線歩道整備負担金・地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金などの増により2.1億円（3.6%）の増となりました。

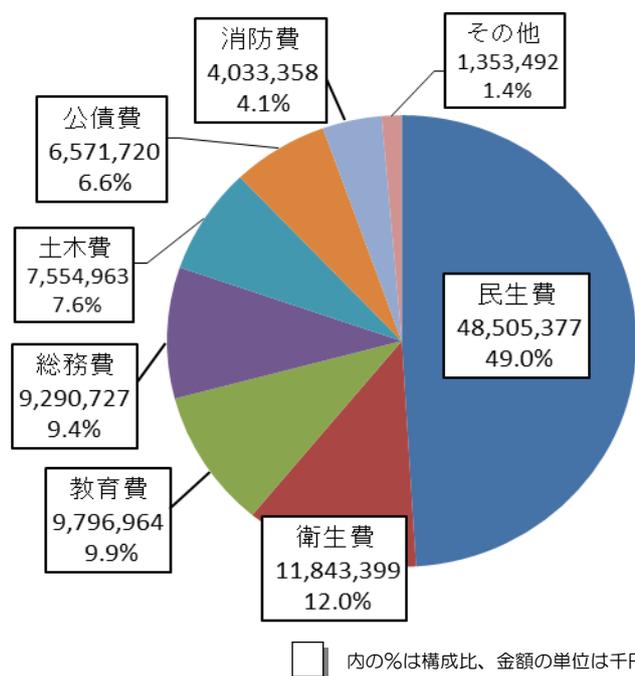
特に伸率の高いものとしては、市債が仮称総合福祉センター建設事業債や北野下富線道路築造事業債などの増により27.4億円（56.1%）の増、地方交付税が普通交付税の増により5.6億円（50.9%）の増となりました。

一方で、減となった項目は、繰入金、施設整備基金・道路整備基金の減により、0.7億円（△2.4%）の減などとなっています。

区分	当初予算額		差額	伸率	主な増減理由
	H28年度	H27年度			
市税	51,158,080	50,479,091	678,989	1.3%	法人市民税、固定資産税の増
国庫支出金	16,971,629	15,457,226	1,514,403	9.8%	二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金、生活保護費負担金の増
市債	7,609,000	4,872,900	2,736,100	56.1%	仮称総合福祉センター建設事業債の増
県支出金	5,987,780	5,780,206	207,574	3.6%	県道久米所沢線歩道整備負担金の増
地方消費税交付金	4,930,000	4,750,000	180,000	3.8%	消費動向に応じた増
繰入金	2,843,873	2,914,851	▲70,978	▲2.4%	施設整備基金繰入金、道路整備基金繰入金の減
地方交付税	1,648,000	1,092,000	556,000	50.9%	普通交付税の増
分担金及び負担金	1,497,108	1,470,724	26,384	1.8%	児童福祉費一部負担金の増
その他	6,304,530	5,933,002	371,528	6.3%	配当割交付金の増
合計	98,950,000	92,750,000	6,200,000	6.7%	

単位：千円

〈歳出(目的別) 989億5,000万円〉



- 〈目的別経費の内容〉
- 民生費 … 児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉など
 - 衛生費 … 保健衛生や環境対策、ごみ処理など
 - 総務費 … 本庁舎管理や戸籍、統計など
 - 教育費 … 学校教育や社会教育の振興など
 - 土木費 … 道路建設・改修、公園整備、まちづくりなど
 - 公債費 … 市が借り入れた市債を返済する経費
 - 消防費 … 消防や災害対策など
 - その他 … 議会費、労働費、農林水産業費、商工費
災害復旧費、予備費

上のグラフは歳出予算の内訳をどのような目的で使うかをあらわしたものです。

目的別経費のうち最も割合が高いのは**民生費**で歳出のおよそ半分(49.0%)を占めています。生活保護扶助費などの社会保障経費の増加のほか、仮称総合福祉センター建設費や国民健康保険特別会計繰出金の増などにより、平成27年度の当初予算と比較して39.1億円(8.8%)の増となりました。次に大きいのが全体の12.0%を占める**衛生費**です。西部クリーンセンター基幹的設備改良(長寿命化)工事の増などにより8.1億円(7.3%)の増となっています。**教育費**は、施設改修工事や復温・除湿工事、用地購入費の増などにより8.4億円(9.4%)の増となっています。

一方、**消防費**は、耐震性貯水槽整備費負担金や防災行政無線更新・増設工事の減などにより2.8億円(△6.6%)の減となっています。

なお、その他には**議会費、労働費、農林水産業費、商工費、災害復旧費、予備費**が含まれています。

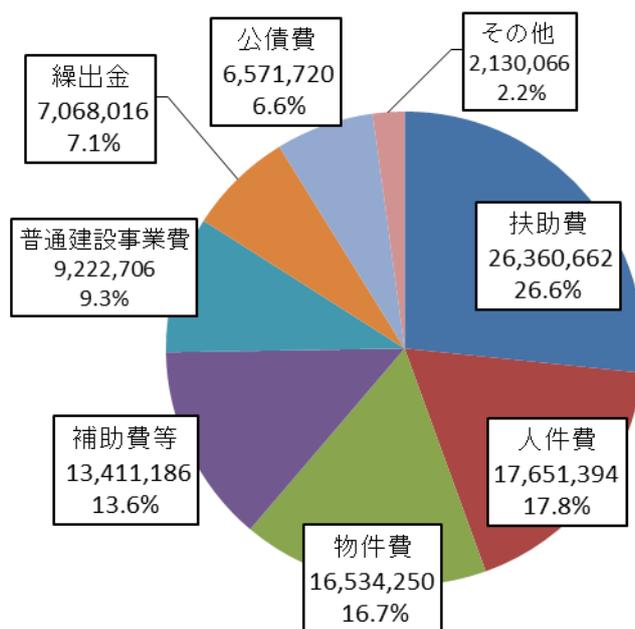
単位：千円

区 分	当初予算額		差 額	伸 率	主な増減理由
	H28年度	H27年度			
民 生 費	48,505,377	44,592,286	3,913,091	8.8%	仮称総合福祉センター建設工事の増
衛 生 費	11,843,399	11,037,929	805,470	7.3%	基幹的設備改良(長寿命化)工事(西部クリーンセンター)の増
教 育 費	9,796,964	8,957,418	839,546	3.7%	体育施設用地購入費の増
総 務 費	9,290,727	9,007,490	283,237	8.8%	西所沢駅西口開設推進事業に係る用地購入費の増
土 木 費	7,554,963	6,922,806	632,157	9.1%	北野下富線道路築造費の増
公 債 費	6,571,720	6,295,596	276,124	4.4%	臨時財政対策債の増
消 防 費	4,033,358	4,316,486	▲283,128	▲6.6%	耐震性貯水槽整備費負担金、防災行政無線更新工事の減
そ の 他	1,353,492	1,619,989	▲266,497	▲16.5%	勤労者福祉施設費(施設改修工事)の減
合 計	98,950,000	92,750,000	6,200,000	6.7%	

〈歳出(性質別) 989億5,000万円〉

《性質別経費の内容》

- 扶助費 … 児童・高齢者・障害者・生活困窮者などに対して支給される社会保障経費
- 人件費 … 報酬、給料、職員手当など
- 物件費 … 賃金、旅費、需用費、委託料など
- 補助費等 … 補助金、負担金、報償費など
- 公債費 … 市が借り入れた市債を返済する経費
- 繰出金 … 特別会計などに対し支出する経費
- 普通建設事業費 … 道路や学校等の公共施設の整備に要する経費
- その他…維持補修費、災害復旧費、積立金、貸付金、予備費



□内の%は構成比、金額の単位は千円

上のグラフは歳出をどのような性質で使うかをあらわしたものです。

性質別経費のうち最も割合が高いのは**扶助費**となっており、目的別経費の民生費と同様に社会保障経費の増加により平成27年度の当初予算と比較して9.6億円(3.8%)の増となりました。

性質別経費で特筆すべきは**普通建設事業費**で、仮称総合福祉センター建設工事や西部クリーンセンターの基幹的設備改良(長寿命化)工事、更には建設事業に伴う用地購入費などにより、39.0億円(73.3%)の大幅な増となりました。

一方、**補助費等**は、下水道事業会計補助金の減などにより△5.2億円(△3.8%)の減となり、**人件費**は国勢調査の終了に伴う報酬の減などにより4.1億円(△2.3%)の減となりました。

なお、その他には、**維持補修費、災害復旧費、積立金、貸付金、予備費**が含まれています。

区 分	当初予算額		差 額	伸 率	主な増減理由
	H28年度	H27年度			
扶 助 費	26,360,662	25,403,407	957,255	3.8%	生活保護扶助費、障害者支援費の増
人 件 費	17,651,394	18,061,334	▲409,940	▲2.3%	統計調査員及び指導員報酬(国勢調査)の減
物 件 費	16,534,250	16,121,268	412,982	2.6%	フローン式太陽光発電施設借料の増
補 助 費 等	13,411,186	13,934,077	▲522,891	▲3.8%	下水道事業会計補助金、臨時福祉給付金の減
普通建設事業費	9,222,706	5,321,428	3,901,278	73.3%	基幹的設備改良(長寿命化)工事(西部クリーンセンター)の増
繰 出 金	7,068,016	5,316,913	1,751,103	32.9%	国民健康保険特別会計繰出金(運営費分)の増
公 債 費	6,571,720	6,295,596	276,124	4.4%	臨時財政対策債の増
そ の 他	2,130,066	2,295,977	▲165,911	▲7.2%	東部クリーンセンター施設修繕料の減
合 計	98,950,000	92,750,000	6,200,000	6.7%	

単位：千円

2 平成28年度の主な事業（その1）

所沢市では平成28年度もたくさんの事業を行う予定ですが、ここでは新規事業を中心に主な事業をテーマごとに紹介します。



★：新規事業

※：平成27年度予算ですが、繰り越して平成28年度に事業を行うもの

「教育・子ども」～日本一、子どもを大切にすまチ 所沢～

区分	事業名称	予算額 (千円)	事業内容
	<学び創造プラン>学力向上推進事業	5,392	学校・家庭・地域が一体となり、「学力向上に向けた3つの目標」を踏まえた取組を推進し、地域総がかりで市内児童生徒の学ぶ力の向上を図る。
	学力向上支援講師配置事業	21,000	教員が教材研究等授業準備の時間や児童生徒と向き合う時間を増やし、よりきめ細かい指導を実現させることによって子どもの学力向上を図るため、単独で授業ができる市費負担講師を配置する。講師は、配置校で授業の一部を担当し、校務の補助等も行う。
	学校トイレ改修事業	527,990	学校校舎のトイレについて、教育環境の改善と児童生徒の快適な学習環境の確保のため、平成27年度より計画的に洋式化等を含めた改修工事を行っている。平成28年度には、設計委託及び前年度設計済の小・中学校の改修工事を行う。
	防音校舎改修事業	158,679	狭山ヶ丘中学校及び北中小学校の復温・除湿工事を進める。狭山ヶ丘中学校については、平成27年度に設計の見直しを行い、その設計に基づいて、平成28年度・29年度の2年に分けて工事を実施する。
	民設民営による放課後児童健全育成事業導入事業	6,579	所沢市立児童クラブで、適正とされる面積基準と比較して入所率150%を超える施設は、全体で31クラブ中18クラブあり、改善を要する状況である。これらの狭隘化が著しい児童クラブへの対策として、当該小学校区へ民設民営の放課後児童クラブを導入し、保育環境の改善を図る。なお、平成28年度は、主に和田・牛沼・東所沢小学校区を対象とした民設民営児童クラブを1カ所開設する。
★	妊娠・出産つづけてサポート事業	6,799	核家族化や地域のつながりの希薄化等により、地域で出産、子育てを担う母の不安や負担が増えていることから、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な相談に円滑に対応するため、保健センターに専門相談員（保健師等）を配置し、妊娠届出時から妊産婦等の状況を継続的に把握し、適切な支援を行うとともに、相談、助言及び関係機関等との連携を図る。また、助産師が授乳方法から卒乳にいたるまで、母乳に関する相談支援を行う。

「環境」～エネルギーの自立、エコタウン 所沢～

区分	事業名称	予算額 (千円)	事業内容
	マチごとエコタウン所沢構想推進事業	56,989	平成26年3月に策定した「マチごとエコタウン所沢構想」に基づき、災害時の防災拠点となる公共施設に太陽光発電設備の整備を進める。平成28年度は、「西部クリーンセンター管理棟」および「こどもと福祉の未来館」に国の補助金等を活用し設置を進める。
	埼玉エコタウンプロジェクト推進事業	87,954	平成27年6月に埼玉エコタウンプロジェクト展開エコタウンに本市が選定されたことに伴い実施するもので、重点実施街区である松が丘地区において、既存住宅の省エネ改修や再生可能エネルギーの導入などを推進すると共に、フラット式太陽光発電設備を調整池に設置し運営するなど、重点実施街区周辺の総合的なエコタウン化を図る。
	里山保全地域等指定整備事業	30,727	市内に残された貴重な緑地を保全するため、里山保全地域等の指定を行うとともに、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地について、買収や寄附受入れにより公有地化を行う。平成28年度は、旧鎌倉街道周辺緑地における里山保全地域の指定を進めるとともに、北中ふるさとの緑の景観地、北野南二丁目里山保全地域、上山口堀口天満天神社周辺緑地内の土地の公有地化を行う。
★	みどりの木陰づくり事業	138	公共施設を緑化することにより街中のみどりを効果的に創出するため、県事業である『あの手この手で木陰づくりプロジェクト』の苗木植樹を利用し、日常子供たちが過ごしている園庭・校庭に潤いのある木陰づくりを進める。平成28年度は、小手指保育園・山口保育園・松井保育園・安松保育園において植栽を行う。
	所沢カルチャーパーク築造事業	166,725	平成28年度については、平成27年度に引き続き、かまどや洗い場などの施設を備えたキャンプ場を整備する。
	東部クリーンセンターストックマネジメント推進事業	80,968	現在の性能水準を保つため長寿命化工事を実施し延命化を図りつつ、灰溶融施設の廃止及び長期包括管理運営委託を行う。平成28年度は長寿命化工事に向け、長期包括管理運営を含めて、発注仕様書の作成、事業者選定方式の検討、地域計画の見直しを行う。
	西部クリーンセンター基幹的設備改良（長寿命化）事業	1,910,741	環境に配慮したごみ処理体制と市民の安全を確保するため、西部クリーンセンターの基幹的設備改良を実施し、施設の長寿命化を図るとともに、排出される二酸化炭素量を削減する。
★	公園LED化改修事業	7,226	防災の拠点となる指定避難所の5公園（緑町中央公園・富士見公園・道傍公園・北野公園・椿峰中央公園）に蓄電池及び太陽光発電設備付きLED照明を各1基設置する。
★	小水力発電設備整備事業	9,753	水道管の中を流れる水の勢いでタービン（水車）を回して発電する小水力発電設備を東部浄水場に設置する。

「福祉・自治」～人と人との絆を実感できるマチ 所沢～

区分	事業名称	予算額 (千円)	事業内容
	(仮称)所沢市総合福祉センター(複合施設)整備事業	1,956,873	「所沢市こどもと福祉の未来館」は、1階に福祉の様々な相談に対応する「福祉の相談窓口」を設置するとともに、福祉ボランティアの活動を支援するなど、地域福祉の拠点としての「地域福祉センター」、2階に子育て支援や子ども発達支援の機能を備えた「こども支援センター」を置く複合施設で、基本計画に基づき整備を進めている。
★	こども支援センター運営事業(子育て支援・発達支援)	60,738	平成29年1月に開設予定の「所沢市こどもと福祉の未来館」に、地域の子育てを支援する拠点として「こども支援センター」を新たにオープンする。同センターでは、乳幼児の親子が集う広場の提供等を行う「子育て支援事業」と、発達障害の相談や支援を行う「発達支援事業」が一体となって、総合的に子育て家庭を支援していく。
	所沢市保健医療計画推進事業	605	平成28年度からの4年間を計画期間とする「所沢市保健医療計画」を推進していくため、市民、関係機関・関係団体の代表者、学識経験者などで構成する「(仮称)所沢市保健医療計画推進委員会」を設置して、点検・評価などを行う。 また、計画の周知を図るため、講演会などを予定している。
	がん検診事業(前立腺がん)	12,408	前立腺がんの多くは初期段階では自覚症状がなく、また、何らかの自覚症状が出てからがんが発見された場合には、20～30%の割合で既に他の臓器(主に骨)に転移した状態で発見される場合が多い。 このため、自覚症状がない段階からの定期的な検診が重要であるが、血液検査により早期発見につながることから、50歳以上の男性(5歳刻みの者)の希望者に前立腺がん検診を実施する。
	小児初期救急医療体制推進事業	249,306	安心して子育てができる医療環境の整備として、医師会、防衛医科大学校病院、薬剤師会などの他の医療機関等との調整・連携を進め、所沢市域において365日全ての時間帯での小児初期救急診療体制の安定した運用を維持する。
	地域医療体制支援事業	29,579	在宅医療患者が肺炎などにより入院の必要性が生じた際に、かかりつけ医からの要請により円滑に入院できるよう受入態勢や診療設備を整備するとともに、自宅に退院するためのリハビリテーション機能を充実する。 また、介護施設等からの入院、ならびに特定機能病院などから在宅医療への移行に向けての橋渡しの入院を受け入れることで、地域医療体制の支援を行う。
★	家計相談支援事業	3,444	家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、早期に生活が再生されることを支援する。

「文化・ブランド」～文化の風 薫るマチ 所沢～

区分	事業名称	予算額 (千円)	事業内容
	所沢ブランド推進事業	3,722	本市の特性とも言えるみどりの豊かさ、歴史文化的な資源、都心へのアクセスの良さ等について、市内外に効果的に発信するなど、「所沢ブランド」の推進に向け、引き続き協議しながら全庁的に取り組んでいくことにより、「所沢らしさ」の確立や「誰もが選ぶまち」所沢の実現を目指していく。
	東京オリンピック・パラリンピック推進事業	1,095	2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に協力するとともに、市の活性化につなげる取組を進める。 平成28年8月にはリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催され、所沢市在住の選手も出場されることが見込まれることから、選手の応援イベントや大会情報の発信など、様々な取組を行っていく。 また、市内には市民体育館や国立障害者リハビリテーションセンター、早稲田大学所沢キャンパスなど、優良な施設が存在していることから、キャンプ地等の誘致に向けて、国や県などの協力を得ながら取組を進めていく。
★	所沢市文化芸術振興ビジョン策定事業	2,065	今後の所沢市の新たな文化芸術振興策の指針とするため、「所沢市文化芸術振興ビジョン」を策定する。
	音楽のあるまちづくり推進事業	643	あらゆる世代の市民や所沢市を訪れる方々に、うるおいと安らぎ、そして活力を与えるため、音楽を演奏する機会、聴く機会を常に身近なものとして定着させ、豊かな音楽文化が持続的に発展できるよう取り組んでいく。 プロ、アマを問わず市内音楽団体(個人)の活動を掌握し、情報発信や相互連携を支援し、音楽を通じた交流や音楽環境の活性化を図る。
★	ふるさと研究展示記録作成事業	216	所沢市の歴史や自然、文化などの資料の収集、保存、調査、研究を進め、常設展示や企画展示、体験学習会などを通じて研究成果を紹介し、郷土への愛着を深めるための事業を展開する。
	地産地消推進事業	5,818	「とことこ市事業」を市役所別館前において新たに展開し、所沢野菜をPRするとともに、体験農場では新たに三世帯同居世帯の利用を促進するなど、地元農業への理解を図って安全・安心な農畜産物のイメージアップを行い、地域内流通を充実して地産地消を進める。

「健康長寿」～思わず歩きたくなるステキなマチ 所沢～

区分	事業名称	予算額 (千円)	事業内容
	ジェネリック医薬品利用促進事業	3,703	後発医薬品(ジェネリック医薬品)を利用することにより、被保険者の薬剤料の負担を軽減できるとともに、国民健康保険からの薬剤料の支出が抑制できることから、その利用促進を行うものである。
※	とことこ健康マイレージ事業	42,222	市民(参加者)に活動量計(歩数等測定)を貸与して、日常生活において歩くことに着目した運動を推奨し、実践したデータの収集と身体活動の分析を行い、参加者は自らの結果を確認できることから、健康に対する意識の向上が期待できる。また、ポイントを付与することにより、健康への関心が低い方にも参加を促し、健康づくりに継続して取り組める仕組みを構築するものである。

「行政」～超親切的な市役所 所沢～

区分	事業名称	予算額 (千円)	事業内容
★	コンビニ交付サービス事業	24,855	本事業は、市民がコンビニエンスストアに設置されたキオスク端末を利用し、平成28年1月から交付が始まる個人番号カードに標準搭載された電子証明書により本人認証を行うことで、住民票の写しなどの各種証明書を取得できるサービスである。
★	納税環境整備事業(ペイジー収納サービス)	30,674	納税の利便性向上のため、誰でも、いつでも、どこでもパソコンや携帯電話、ATMから支払いが可能なシステム「ペイジー収納サービス」を導入する。
★	市町村電子申請共同システム導入事業	1,232	住民票、印鑑証明などの交付申請や水道の開始・中止届、粗大ごみ収集、がん検診などの申込をインターネット上から申請できる電子申請共同システムを導入する。
★	所沢市パスポートセンター窓口開設事業	37,854	本事業は、第4次埼玉県権限移譲方針の移譲対象事務となっている「一般旅券の申請受理・交付等」事務について、平成28年7月より市役所内に窓口を新設し受付業務を開始するものである。
★	第6次所沢市総合計画策定事業	2,887	現行の第5次所沢市総合計画後期基本計画の計画期間が平成30年度をもって終了することから、平成31年度以降の基本構想及び基本計画を策定するものである。平成30年9月議会への提案を目的として、平成28年度から素案策定の取り組みを開始する。
※	COOL JAPAN FOREST構想推進事業	21,986 H27:21,596 H28: 390	「COOL JAPAN FOREST構想」は、(株)KADOKAWAによる旧所沢浄化センター跡地への施設建設に伴い、この施設を中心に、周辺一帯の景観等を活かした「みどりと文化」のまちづくりを、同社と市の共同事業として進めるものである。 本構想については、本市における地方創生をけん引する事業として、「所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付け、同社と共同設置した推進会議(Team Start)において、検討・協議し、構想の実現に向けた具体的な取組を進めていく。

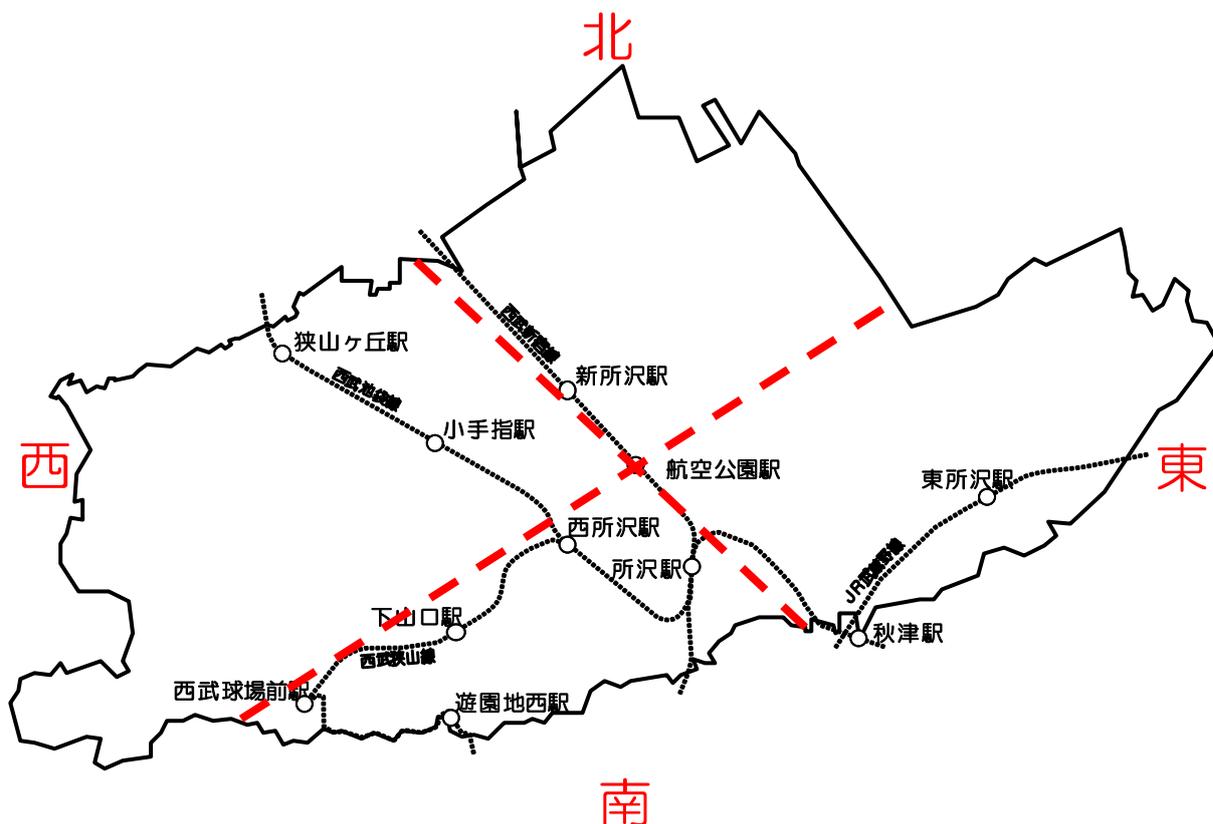
「所沢成長作戦！」～動き出した街づくりを成功させます！～

区分	事業名称	予算額 (千円)	事業内容
	地方版総合戦略推進事業	268	「所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、4つの戦略方針「まちの魅力をUP」「産業の力をUP」「みんなの安心をUP」「暮らしやすさをUP」を掲げ、施策を進める。その中でも特に注力する施策「COOL JAPAN FOREST構想」「産業用地創出による産業振興」「所沢駅周辺の開発とまちの活性化」「水とみどりのネットワークの構築」の4つは「重点プロジェクト」として優先的に実行する。 これらの施策は、PDCAサイクルによる客観的な効果検証を行い、目標を達成するための課題を明らかにし、その結果を踏まえた効果的・効率的な財源配分や事業選択を行う。
	西所沢駅西口開設推進事業	329,897	本事業は、西所沢駅の利用者の利便性の向上と安全性の確保のため、同駅西口開設に向けて取り組んでいる。 平成28年度は、平成27年度に策定した『西所沢駅西口開設整備計画』に基づいて、道路の測量・設計等を行うとともに、関係用地の取得、施設の設計等を予定している。
	東西連絡道路整備事業	207,000	平成27年度に実施した米軍所沢通信基地内の東西連絡道路等に係る設計内容を基に、基地内運営用道路、パトロール道路等の工事に着手する。 また、平成29年度より本格的に工事に着手する倉庫、防火水槽、ゲートに係る各種業務申請手続及び現地踏査等を行う。
★	産業振興ビジョン策定事業	8,646	今後の産業施策の方向性を示す「所沢市産業振興ビジョン」を策定するため、市内事業者へのアンケート調査を実施するとともに外部識者や業界代表による委員会を設置し、平成29年度内の策定に向けて議論を開始する。
	企業誘致活動推進事業	8,468	(三ヶ島工業団地周辺・松郷工業団地周辺・所沢インターチェンジ周辺)に新たな産業用地を創出するため、引き続き関係機関や地域住民との協議を進める。
	所沢駅西口地区まちづくり事業	304,811	所沢駅西口地区については、本市の表玄関にふさわしい魅力と活力ある街づくりを創出するため、土地区画整理事業により都市基盤の整備並びに計画的な土地利用を誘導する街づくりを行う。
	北秋津・上安松地区まちづくり事業	10,422	所沢駅近接地区にふさわしい街として、土地区画整理事業により、時代の潮流や立地条件に即した面整備を、地元地権者組織が中心となり、市とともに民間活力を導入しながら進めていく。
★	避難行動要支援者支援事業	4,602	平成25年度の災害対策基本法改正により、市町村に避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられ、市が保有する情報から避難行動要支援者(高齢者・障害者等)を抽出し名簿化(約15,000件)する必要性が生じており、システム導入により、内容の正確性が担保されるとともに、避難支援関係者への早期提供が可能となる。
	浄水場整備事業(耐震補強事業)	154,623	災害に強いライフラインを構築し、水の安定供給を図るため、基幹施設である浄水場の配水池等を震度6強程度の大地震にも耐えられるよう耐震化を順次進める。
	都市計画道路(北野下富線・松葉道北岩岡線)整備事業	885,164	都市計画道路北野下富線は、中心市街地の渋滞解消のため、外環状道路として位置づけられ、国道463号バイパス小手指ヶ原交差点から県道所沢堀兼狭山線下富駿河台交差点までを繋ぐ、延長5,500mの道路である。 平成28年度は引き続き用地取得を進め、特に、第2工区については、用地取得が完了することから、工事を実施し、平成29年3月末の供用の開始(開通)を予定している。 松葉道北岩岡線は、弥生町の新所沢跨道橋通りから狭山市内の都市計画道路所沢狭山線を結ぶ延長2,860mの道路である。 平成28年度は引き続き用地取得を進め、周辺道路(市道3-5号線)を拡幅し、歩行者等の安全を図るための工事を実施する。

3 平成28年度の主な事業（その2）

平成28年度の主な事業（その1）では、テーマごとに事業の一覧を示しましたが、主な事業（その2）では、事業への理解が一層深まるよう、地理的な視点で各事業を捉えたいと思います。

航空公園駅が本市のほぼ中央に位置しますので、ここを起点に次のようにおおまかに東西南北に整理しました。



東

- ◆Cool Japan Forest 構想推進事業 ◆所沢カルチャーパーク築造事業
- ◆北秋津・上安松地区まちづくり事業 ◆小学校施設整備事業（東所沢小学校） ほか

西

- ◆西部クリーンセンター基幹的設備改良（長寿命化）事業 ◆防音校舎改修事業
- ◆（仮称）総合福祉センター整備事業 ◆上藤沢・林・宮寺間新設道路整備事業 ほか

南

- ◆所沢駅西口地区まちづくり事業 ◆西所沢駅西口開設推進事業
- ◆所沢駅西口土地区画整理事業 ◆埼玉エコタウンプロジェクト推進事業 ほか

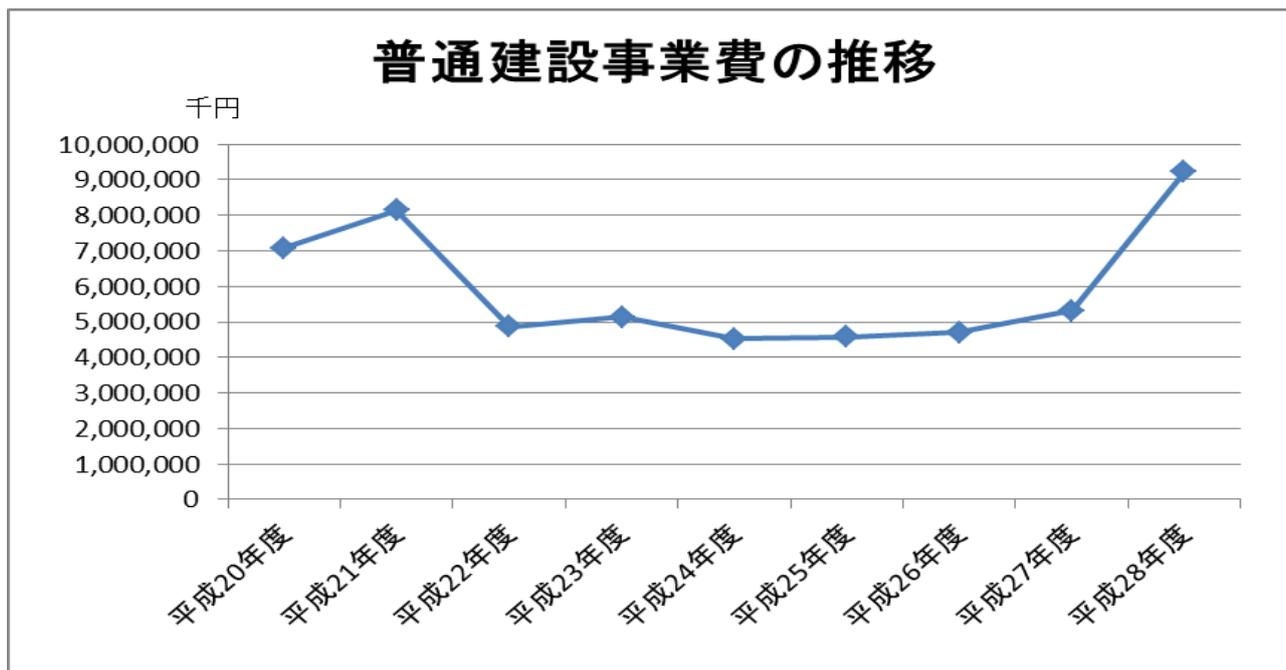
北

- ◆北野下富線道路築造事業 ◆松葉道北岩岡線道路築造事業
- ◆東西連絡道路整備事業 ◆学校トイレ改修事業（向陽中学校） ほか

4 平成28年度当初予算のトピックス

平成28年度当初予算のトピックスとして、本書4ページ性質別経費の部分でも触れましたが、普通建設事業費の大幅な増が挙げられます。

下のグラフは、普通建設事業費（道路や学校等の公共施設の整備に要する経費）の推移を示しています。直近の6年間は50億円前後を推移していましたが、平成28年度は、ほぼ倍増しており、近年で最も金額の多かった平成21年度の金額を超えています。



まさに予算タイトル「**人にも街にもあつい『ハート&ハード』未来に向けた積極予算**」が示すとおり
の推移になっています。

新たな投資をしていかないと、未来の展望も開けてきません。

福祉も環境も教育もしっかり維持充実しつづけていくためのしかけとして、将来的に収入を生む投資的な事業にも注力していこうとの思いから、普通建設事業費が大幅に増えた予算となっています。



〔終わりに〕

平成28年度の予算は、将来に果実を見込める投資的事業に積極的に財源を振り向けています。

獲れた果実は、新たな事業や既存事業の財源として活用するとともに、更なる投資を行い、プラスの循環を生み出し、更なる市民サービスの向上を図っていきます。

予算にかけた「あつい」思いが伝わったでしょうか。